

ギガ

GIGAスクール構想の推進により、

児童生徒1人1台のタブレット端末を活用した新たな学びが始まります。



急速に情報化が進展する社会の中で、今や、仕事でも家庭でも、社会のあらゆる場所でICTの活用が日常のものとなっております。これからの時代を生きる子どもたちにとってパソコンやタブレット端末は、鉛筆やノートと同じ学習道具の一つであり、社会を生き抜く力を育み、子どもたちの可能性を広げるために必要不可欠な物となっております。

GIGAスクール構想とは？

義務教育を受ける児童生徒のために、1人1台の学習者パソコンと高速ネットワーク環境などを整備する計画です。

このような状況を踏まえ、新しい学習指導要領では、情報活用能力を学習の基盤となる資質・能力の一つと位置付けました。これに対応すべく文部科学省はGIGAスクール構想を推進しており、浅口市教育委員会でも、市立小中学校に1人1台のタブレット端末を活用したICT環境整備を進めています（令和2年度末に完了予定、本格的な運用は令和3年度から開始）。



市で整備する
タブレット端末

タブレット端末にはドリル学習のソフトやセキュリティソフトなど、効果的かつ安全に学習を進めるためのソフトウェアも導入します。また、全ての普通教室及び特別教室の一部に電子黒板と教材提示装置を、さらに今年度より必修化されたプログラミング教育用の教材も4種類整備しています。

今後、学校教育の中でタブレット端末を活用した授業を計画的に展開しますので、保護者や地域の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

★各学校で取り組みが始まっています★



65型電子黒板や指導者用デジタル教科書を活用した授業



コロナ対策のためオンライン全校集会



タブレット端末を活用した授業づくりについての教員研修

★こちらからGIGAスクール構想についての詳しい情報をご覧になれます★



「学校における1人1台端末環境」公式プロモーション動画(YouTubeへリンク)
https://www.youtube.com/watch?v=K0wpx_vyRKM



(リーフレット)GIGAスクール構想の実現へ(文部科学省ホームページ)
https://www.mext.go.jp/content/20200625-mxt_syoto01-000003278_1.pdf

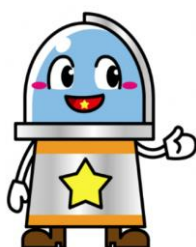
★タブレット端末の活用により、学びの可能性が広がります★

		
<p>画像の拡大表示や書き込み、音声・動画などの活用</p>	<p>一人一人の習熟の程度等に応じた学習</p>	<p>グループでの分担・協働による作品の制作</p>
		
<p>インターネットを用いた情報収集、写真動画等による記録</p>	<p>グループや学級全体での発表・話し合い</p>	<p>個人所有の端末や端末の持ち帰りによる家庭学習</p>

出典：文部科学省「学びのイノベーション事業」実践研究報告書より

★GIGAスクール構想についてのQ&A★

<p>Q 全ての授業でタブレット端末を使うようになるのですか？</p>
<p>A タブレット端末を活用することで学習効果の向上が期待できる活動から、計画的に取り入れます。令和3年度は1日1～2回を目安に取り入れます。</p>
<p>Q タブレット端末の操作に気を取られ、学習内容の理解が妨げられないでしょうか？子どもによって、操作技能の差が大きいので心配です。</p>
<p>A タブレット端末の活用場面を少しずつ取り入れることで、操作技能を身に付けられるようにします。まずは、児童・生徒も教員も慣れることが大切です。 授業の本質はその時間に身に付けるべき資質・能力を育成することです。GIGAスクール構想では、タブレット端末の活用によって、その効果を高めることを目指しています。</p>



<p>Q タブレット端末の持ち帰り、家庭学習での活用が始まるのですか？</p>
<p>A まずは、学校での活用が中心となります。ただし、将来的に想定されるタブレット端末を持ち帰っての家庭学習や臨時休業等の緊急時に実施されるオンライン学習にも対応できる機器を整備しています。 なお、ドリル学習ソフトはアカウント情報を入力することで家庭の端末でも同じように利用することができますので、ご活用ください。今後のために、Wi-Fiなどの安定した通信環境の整備にご協力をお願いします。</p>

【お問合せ】 浅口市教育委員会学校教育課 0865-44-7012